

内令第四百七十七號

特設砲艦隊編制中左ノ通改定セラル

昭和十七年三月二十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

第二砲艦隊ノ項中「神津丸、」ヲ削ル

(昭和十六年内令第千二百五十號参照)

内令第四百七十八號

特設監視艇隊編制中左ノ通改定セラル

昭和十七年三月二十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

第三監視艇隊ノ項中「羅門丸」ノ次ニ「昭興丸」ヲ加ヘ「榮福丸」ノ下ニ「海晃丸、雄勝丸、第五進取丸、第五寶榮丸」ヲ加フ

(昭和十七年内令第三百五十三號参照)

0507

内令第四百七十九號

昭和十六年内令第七百八十號別表中左ノ通改正ス

昭和十七年三月二十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

鎮海防備隊ノ項特設捕獲網艇ノ欄「第十福榮丸」ヲ削ル
馬公防備隊ノ項特設捕獲網艇ノ欄「第二日の丸」ヲ削ル

参照 昭和十六年内令第七百八十號ハ特設特務艇ノ所屬ノ件ナリ

内令第四百八十號

汽船 第十福榮丸
汽船 第二日の丸

右特設捕獲網艇トシ佐世保鎮守府所管ト定メタル處之ヲ解ク

昭和十七年三月二十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

内令

四五五

0508

内令第四百八十一號

汽船 第十福榮丸
汽船 第二日の丸

右特設砲艦トシ佐世保鎮守府所管ト定メラル

吳鎮守府所管

特設砲艦 昭興丸

右横須賀鎮守府所管ト改メラル

汽船 黒潮丸

右特設運送船(給油船)トシ佐世保鎮守府所管ト定メタル處之ヲ解ク

昭和十七年三月二十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

内令第四百八十二號

昭和十六年内令第七百五十號中左ノ通改正ス

0509



昭和十七年三月二十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

末尾ニ左ノ如ク加フ

主計兵曹、主計兵

二人 (掌理兵 掌衣糧兵)

参照 昭和十六年内令第七百五十號ハ馬公警備府ニ人員臨時増置ノ件ナリ

内令第四百八十三號

昭和十七年内令第二〇三號
ニテ本號廢止

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

本令ハ昭和十七年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十七年三月二十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

横須賀海軍航空隊 (航空兵器術練習生ノ教務ニ充ツベキモノ)

少佐、大尉

教官兼隊長

二人

整備科特務士官、准士官

隊附兼教官 (教員)

四人

内令

四五七

0510



内令

四五八

兵	曹	二人(掌砲兵)
整備兵	曹(教員)	三十六人(掌航空兵器兵)
		(射爆) 射爆 射爆 射爆 寫眞 高 高 高
整備兵		二十五人(掌航空兵器兵) 射爆 普 三
		(掌整備兵)

内令第四百八十四號

昭和十七年内令第三四七號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

本令ハ昭和十七年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十七年三月二十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

土浦海軍航空隊(丙種豫科練習生ノ教務ニ充ツベキモノ)

少佐、大尉	教官兼分隊長	一人
軍醫科尉官	隊附	一人
特務大、中尉	教官兼分隊長	一人
特務中少尉、兵曹長	隊附兼教官(教員)	四人

0511



主計科特務士官、准士官 隊附 一人

兵 曹 (教員) 二十人 (掌砲兵 一〇、掌帆兵(船) 六、掌電信兵 六)

整備備兵 曹 (教員) 十五人 (掌整備兵)

看護兵 曹、看護兵 六人

主計兵 曹、主計兵 十二人 (掌經理兵 一、掌衣櫥兵 一)

水兵、整備兵、機關兵 二十人

内令第四百八十五號 昭和十七年内令第四百八十五號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

本令ハ昭和十七年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十七年三月二十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

横須賀海軍航空隊 (整備術練習生ノ教務ニ充ツベキモノ)

機關少佐、機關大尉 (教) 官 一人

(分) 隊官兼隊長 一人

内令

四五九

0512

軍醫科尉官	隊附	一人
主計科尉官	隊附	一人
兵科特務士官、准士官	隊附兼 教官(教員)	一人
整備科特務士官、准士官	隊附兼 教官(教員)	三人
機關科特務士官、准士官	隊附兼 教官(教員)	一人
工作科特務士官、准士官	隊附兼 教官(教員)	二人
兵曹	(教員)	一人(掌砲兵)
整備兵曹	(教員)	二十五人(掌整備艇)
機關兵曹	(教員)	二人(掌電機兵)
工作兵曹	(教員)	五人(掌工兵(鍛冶、 接合、木工、板金))
整備兵曹、整備兵		二十五人(掌整備兵 普 二)
看護兵曹、看護兵		三人
主計兵曹、主計兵		六人(掌經理兵、 掌衣糧兵 二)

0513

内令第四百八十六號

未成ノ運送艦足摺定員表(假定)ヲ別表ノ通定ム

昭和十七年三月二十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

(別表一葉添)

内令第四百八十七號

昭和十二年内令第九十五號申別表ヲ別表ノ如ク改ム

本令ハ昭和十七年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十七年三月二十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

(別表一葉添)

参照 前記内令ハ驅逐艦突風特別定員表ヲ定ムルノ件ナリ(内令提要卷一、四五六ノ九頁)

内令

四六一

0514

内令第四百八十八號

昭和九年内令第四百十六號別冊艦艇、特務艦艇機關使用限度標準表中別表ノ通改正ス
別表ハ海軍省軍務局長ヲシテ所要ノ向ニ之ヲ配付セシム

昭和十七年三月二十日

海 軍 大 臣 嶋 田 繁 太 郎

0515

(別表)

驅逐艦矢風特別定員表

(昭和十七年内令第四百八十七號)

驅逐艦長 中少佐 一	航海長兼 大隊長 一	乘組 兵科尉官 二	機關長兼 機關少佐、機關大尉 一	乘組 軍醫少佐、軍醫大尉 一	乘組 主計少佐、主計大尉 一	特務中少尉 一	機關特務中少尉 一	計士官 七人 內兼務二人	備考 一、兵科尉官ノ中一人ハ特務中少尉ヲ以テ充ツルコトヲ得 二、兼務者ハ攝津軍醫長又ハ攝津主計長ノ兼務トス	特修兵 掌砲兵(高) 一 掌電信兵(高) 五 掌機兵(高) 五 掌經理兵(普) 一 兵科特修兵適宜 一 掌帆兵(高) 三 掌工兵(普) 三 掌信號兵(高) 二 掌電信兵(高) 二 掌機兵(普) 三 掌工兵(普) 三 掌帆兵(高) 三 掌信號兵(高) 二	
											兵曹長 一

0516

(別表)

(昭和十七年内令第四百八十六號)

運送艦足指定員表 (假定)

特務艦長 大 佐 一	副 長 中 少 佐 一	航海長 少 佐 大 尉 一	砲術長兼 少 佐 大 尉 一	運用長 少 佐 大 尉 一	分 隊 長 少 佐 大 尉 二	機 關 長 機 關 少 佐 一	分 隊 長 機 關 少 佐 機 關 大 尉 一	軍 醫 長 兼 軍 醫 少 佐 軍 醫 大 尉 一	分 隊 長 軍 醫 少 佐 軍 醫 大 尉 一	主計長兼 主計少佐 主計大尉 一	乘 組 特務中少尉 機關特務中少尉 一	考 備			計			兵			主 計 兵 曹			工 作 兵 曹			機 關 兵 曹			水 兵			工 作 兵 曹			機 關 兵 曹			主 計 兵 曹											
												得			二 人			兵			兵			兵			兵			兵			兵			兵			兵			兵			兵			兵		
一 特務中少尉及兵曹長ノ中一人ハ掌砲長、一人ハ掌運用長ニ充ツ 二 機關特務中少尉及機關兵曹長ノ中一人ハ掌機長、二人ハ機械長ニ充テ掌機長ハ電機長ヲ兼 ホシムルモノトス 三 兵科分隊長ノ中一人ハ特務大尉ヲ以テ、機關科分隊長ハ機關特務大尉ヲ以テ補スルコトヲ 得												士 官 十 一 人			特 務 士 官 二 人			准 士 官 四 人			下 士 官 三 十 六 人			兵 百 二 十 八 人																										

特修兵

掌砲兵 (高) 一八五 掌測的兵 (高) 一五二 掌機雷兵 (高) 一

掌信號兵 (高) 六一 掌電信兵 (高) 四二 掌機兵 (高) 一

掌工兵 (高) 一 掌修理兵 二

機具 鑄造板金上級 鑄造板金上級 鑄造板金上級

機内機内機内 機内機内機内 機内機内機内

二 八 四 七 一 一 二 三 四 三 二 一 二 三 二 一

0517

内令第四百八十九號

昭和十六年内令第六百七十一號中「昭和十七年三月三十一日迄」ヲ「當分ノ間」ニ改ム

昭和十七年三月二十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

參照 昭和十六年内令第六百七十一號ハ千歳海軍航空隊ニ人員臨時増置ノ件ナリ

内令第四百九十號

昭和十六年内令第四百六十六號中左ノ通改正ス

昭和十七年三月二十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

別表横須賀鎮守府ノ部中香取ノ項「(水)一」ヲ「(水、運)二」ニ改ム

參照 前記内令ハ艦船部隊ノ科長兼分隊長缺員中當該科ノ特務大尉ヲ分隊長トシテ臨時増置ノ件ナリ

内令第四百九十一號

昭和十六年内令第四百七十七號中左ノ通改正ス

内令

四六三

0518

内令

四六四

昭和十七年三月二十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

別表第一横須賀鎮守府ノ部中第九驅逐隊ノ項ノ次ニ

第十驅逐隊

三各艦

加ヘ卷雲及夕雲ノ項ヲ削リ第一掃海隊ノ項「三」ヲ「四」ニ改ム

同吳鎮守府ノ部中鹿島ノ項ノ次ニ

阿賀野

一 二 一 一

ヲ加ヘ第十二潜水隊

ノ項「二(伊六八)」ヲ「四(各艦)」ニ改メ襟裳及第二十潜水隊ノ項ヲ削ル

別表第二佐世保鎮守府ノ部中神川丸ノ項兵科科长兼分隊長ノ欄ニ「通一」ヲ加ヘ白山丸ノ項ヲ削ル

同舞鶴鎮守府ノ部中西安丸ノ項ノ次ニ

神津丸

水

一

ヲ加ヘ第二砲艦隊ノ項各「四」ヲ

「三」ニ改ム

参照 前記内令ハ科科长兼分隊長等定員中特務士官ヲ以テ充ツベキ位置ヲ定ムル件ナリ

0519



内令第四百九十二號 昭和十七年内令第三二五號
ヲ本號廢止
當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十七年三月二十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

高雄海軍航空隊

兵科佐尉官 隊附 一人

内令第四百九十三號

昭和十六年内令第千三百七十五號中左ノ通改正ス

同年内令第七百號及同年内令第千三百五十二號ハ之ヲ廢止ス

昭和十七年三月二十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

大湊海軍通信隊ノ部ヲ左ノ如ク改ム

特務中少尉、 兵曹長 附	大湊海軍通信隊	幌筵分遣隊	松輪分遣隊	關根分遣隊	觸作(假稱) 分遣隊
		一人	一人		

内令

四六五

0520

内令

四六六

兵曹、水兵	十二人 (掌電信兵 高三八) (特修兵適宜 暗號 一)	三十三人 (掌電信兵 二四) (特修兵適宜 暗號 四)	十八人 (掌電信兵 一〇) (特修兵適宜 暗號 二)	七人 (掌電信兵)	二人 (掌電信兵)
機關兵曹、機關兵	八人 (掌機兵 内火 二) (掌電機兵 二)	八人 (掌機兵 内火 二) (掌電機兵 二)	八人 (掌機兵 内火 二) (掌電機兵 二)		
看護兵曹、看護兵	一人	一人	一人		
主計兵曹、主計兵	一人 (掌經理兵 高)	一人	一人		

高雄海軍通信隊ノ部中「二十六人」ヲ「十二人」ニ改ム

参照 昭和十六年内令第七百號ハ大湊海軍通信隊ニ人員臨時増置ノ件
 同年内令第千三百五十二號ハ大湊海軍通信隊(幌邊分遣隊ニ充ツベキモノ)ニ人員臨時増置ノ件

内令第四百九十四號

昭和十六年内令第千二百七十五號中左ノ通告正ス

昭和十七年三月二十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

第一南遣艦隊司令部及高雄海軍通信隊(新庄分遣隊勤務)ノ項ヲ左ノ如ク改ム

0521

第一南遣艦隊司令部

兵科 佐尉官 附 一人

特務中少尉、兵曹長 附 二人 (横須賀、佐世保鎮守府在籍者各一)

兵 曹、水 兵 三十三人 (掌電信兵) 横須賀鎮守府在籍者 吳鎮守府在籍者 佐世保鎮守府在籍者 舞鶴鎮守府在籍者 二 三 六 四

水兵、機關兵 三人

第二南遣艦隊司令部

兵科 佐尉官 附 一人

特務中少尉、兵曹長 附 一人 (佐世保鎮守府在籍者)

兵 曹、水 兵 二十四人 (掌電信兵) (佐世保鎮守府在籍者)

大湊警備府

兵科 佐尉官 附 二人

兵 曹、水 兵 二十八人 (掌電信兵 二二) (横須賀鎮守府在籍者 舞鶴鎮守府在籍者 二一)

参照 昭和十六年内令第千二百七十五號ハ第六艦隊司令部等ノ人員臨時増減ノ件ナリ

内令

四六七

0522

内令第四百九十五號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十六年内令第九百二十九號中「特務中少尉、兵曹長 附 三人（横須賀、吳、佐世保鎮守府在籍者各一）」ヲ「特務中少尉、兵曹長 附 二人（吳、佐世保鎮守府在籍者各一）」ニ、「水兵、機關兵、主計兵 九人」ヲ「水兵、機關兵、主計兵 六人」ニ改ム

昭和十七年三月二十日

海軍大臣 嶋田 繁太郎

第一南遣艦隊司令部（泰國在勤海軍武官室ニ於テ勤務スベキモノ）

兵 曹、水 兵

八人

（學位尉兵 六）
（特修兵適立（暗號））ニ（横須賀、吳鎮守府在籍者各一）

參照 昭和十六年内令第九百二十九號ハ聯合艦隊司令部等ニ人員臨時増置ノ件ナリ

0523

内令第四百九十六號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十七年内令第二百三十九號中第二南遣艦隊司令部ノ部ヲ削ル

昭和十七年三月二十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

第二十二特別根據地隊

特務中少尉、兵曹長 隊附 四人

兵 曹、水 兵 三十六人 (掌電信兵二十八 (特修兵適宜(暗號)八)

第二十三特別根據地隊

特務中少尉、兵曹長 隊附 四人

兵 曹、水 兵 十六人 (掌電信兵八(横須賀鎮守府在籍者) (特修兵適宜(暗號)八)

内令第四百九十七號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

内令

四六九

0524

内令

昭和十七年三月二十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

四七〇

第二警備隊

特務中少尉、兵曹長 隊附

二人

兵 曹、水 兵

十八人 (掌電信兵一四 (横須賀鎮守府在籍者) 特修兵適宜 (暗號) 四)

第三警備隊

特務中少尉、兵曹長 隊附

二人

兵 曹、水 兵

十二人 (掌電信兵八 (横須賀鎮守府在籍者) 特修兵適宜 (暗號) 四)

0525

内令第四百九十八號

昭和十六年内令第一千二百六十七號中「黒潮丸」ヲ削リ「東榮丸」ノ下ニ「日章丸」ヲ加フ

昭和十七年三月二十日

海軍大臣 嶋田繁太郎

参照 昭和十六年内令第一千二百六十七號ハ特設運送船國洋丸等ニ人員臨時増置ノ件ナリ

○正誤



本年内令第四百二十一號中「漁船第八號住吉丸」ハ「漁船第八住吉丸」ノ誤

内令

四七一

0526

内令第四百九十九號

昭和十六年内令第三百七十五號中左ノ通改正ス

昭和十七年三月二十五日

海軍大臣 嶋田繁太郎

稚内海軍通信隊ノ部中

主計兵曹、主計兵

一人

ヲ

主計兵曹、主計兵

一人

一人

ニ改ム

参照 昭和十六年内令第三百七十五號ハ佐世保海軍通信隊等ニ人員臨時増設ノ件

内令第五百號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十七年三月二十五日

海軍大臣 嶋田繁太郎

第百三海軍軍需部

機關科特務士官、准士官

附

二人

内令

四七三

(内令 自第四百九十二號 至第四百九十八號ハ後送ス)

0527



内令

四七四

機關兵曹、機關兵 四人
書記附 四人

内令第五百一號 昭和十七年内令第六七〇號
一ノ本職廢止
當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十七年三月二十五日

海軍大臣 嶋田繁太郎

第六防備隊

工作兵曹長 隊附 一人

工作兵曹、工作兵 三人(掌工兵) 板金 高
接 高

内令第五百二號

昭和十七年十一月三十日迄左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十七年三月二十五日

海軍大臣 嶋田繁太郎

0528

海軍航空本部

飛行科特務士官、准士官 附 一人

内令第五百三號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十七年三月二十五日

海軍大臣 嶋田繁太郎

第一百海軍燃料廠第一作業部

第一百海軍燃料廠第二作業部

第一百海軍燃料廠第三作業部

第一百海軍燃料廠第四作業部

軍醫科佐尉官 部員 兼務一人

主計科佐尉官 部員 兼務一人

内令第五百四號 昭和十七年内令第六十五號

昭和十八年三月三十一日迄左ノ通人員ヲ臨時増置ス

内令

四七五

0529

本令ハ昭和十七年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十七年三月二十五日

海軍大臣 嶋田繁太郎

海軍航空本部

兵科、機關科、造兵科大中佐

出仕 二人

海軍航空技術廠

兵科、機關科、造兵科佐官

出仕 一人

内令第五百五號

昭和十五年内令第八百二十二號別表中左ノ通改正ス

昭和十七年三月二十五日

海軍大臣 嶋田繁太郎

佐世保鎮守府、佐世保防備隊敷設艇ノ項中「平島」ノ下ニ「鷹島」ヲ加フ

参照 昭和十五年内令第八百二十二號ハ特務艇ノ本籍及所屬ノ件ナリ（内令提要卷三、四八頁）

0530

内令第五百六號

昭和十七年九月三十日迄左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十七年三月二十五日

昭和十七年九月三十日迄左ノ通人員ヲ臨時増置ス

海軍大臣 嶋田繁太郎

横須賀鎮守府（松島海軍航空隊（假稱）設立準備員ニ充ツベキモノ）

大 佐 出仕 一人

兵科特務士官、准士官 附 一人

工 作 兵 曹 一人（掌工兵 木具）

主 計 兵 曹 一人（掌經理兵）

水兵、整備兵、機關兵 三人

主 計 兵 一人

内令第五百七號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

内 命

四七七

0531

内令

昭和十七年三月二十五日

海軍大臣 嶋田繁太郎

海軍施設本部

軍醫科尉官 附

一人

主計科尉官 附

一人

看護兵曹、看護兵

三人

主計兵曹、主計兵

二人(掌理兵一)

四七八

0532

内令第五百八號

昭和十六年内令第千二百十七號艦船用内火機械呼稱中左ノ通改正ス

昭和十七年三月二十六日

海軍大臣 嶋田繁太郎

第一號海軍制式ノ艦艇主機械ノ表ニ左ノ二項ヲ加フ

七十一號内火機械

六型

四サイクル單動ガンソリ

一五〇

一八〇

海軍艦政本部

内令

四七九

0533

内令第五百九號

當分ノ間左ノ通人員ヲ臨時増置ス

昭和十七年三月二十七日

海軍大臣 嶋田繁太郎

軍艦日進

兵曹、水兵 二十六人

内令第五百十號

九二式改二機銃機
九八式機銃機 教範別冊ノ通定ム

別冊ハ海軍文庫ヲシテ所要ノ向ニ之ヲ配布セシム

昭和十七年三月二十七日

昭和十七年三月二十七日

海軍大臣 嶋田繁太郎

内令第五百十一號

爆發尖 (九〇式、同二型、九一式一型)
(同二型、同三型) 教範別冊ノ通定ム

内令

四八一

0534

別冊ハ海軍文庫ヲシテ所要ノ向ニ之ヲ配布セシム
 昭和十二年内令第五百五號爆發失(九〇式、同二型、同三型、九一式一型) 教範ハ之ヲ廢止ス(并)
 昭和十七年三月二十七日
 海軍大臣 嶋田繁太郎

内令第五百十二號

海軍聯合航空隊ノ所屬ノ件中左ノ通改正セラレ

昭和十七年三月二十七日

海軍大臣 嶋田繁太郎

横須賀鎮守府ノ項ヲ左ノ如ク改ム

横須賀鎮守府	第十一聯合航空隊
	第十三聯合航空隊

附則

本令ハ昭和十七年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

(内令提要卷一、二五頁参照)

0535

内令第五百十三號

海軍航空隊ノ所屬、名稱及所在地ノ件申左ノ通改正セラル

昭和十七年三月二十七日

海軍大臣 嶋田繁太郎

横須賀鎮守府ノ部中土浦海軍航空隊ノ項ノ次ニ

北浦海軍航空隊	茨城縣行方郡
名古屋海軍航空隊	愛知縣西加茂郡
大井海軍航空隊	静岡縣榛原郡

ヲ加フ

舞鶴鎮守府ノ項ヲ左ノ如ク改ム

舞鶴鎮守府	舞鶴海軍航空隊	舞鶴軍港
	大津海軍航空隊	滋賀縣滋賀郡

吳鎮守府ノ部中小松島海軍航空隊ノ項ヲ削リ同部ノ次ニ左ノ如ク加フ

内令

四八三

0536

内令

四八四

大阪警備府	
小松島海軍航空隊	徳島縣那賀郡
徳島海軍航空隊	徳島縣板野郡

馬公警備府ノ部中臺南海軍航空隊ノ項ノ次ニ

新竹海軍航空隊

臺灣新竹州新竹郡

ヲ加フ

備考第二號表中霞ヶ浦海軍航空隊名古屋分遣隊、鹿島海軍航空隊北浦分遣隊、鹿島海軍航空隊大津分遣隊及佐世保海軍航空隊出水分遣隊ノ各項ヲ削ル

附則

本令ハ昭和十七年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

(内令提要卷一、二六頁参照)

内令第五百十四號

海軍練習航空隊ニ指定ノ件中左ノ通改正セラル

0537

昭和十七年三月二十七日

海軍大臣 嶋田繁太郎

〔名古屋海軍航空隊

北浦海軍航空隊

天津海軍航空隊

大井海軍航空隊

徳島海軍航空隊

小松島海軍航空隊

〔土浦海軍航空隊〕ノ次ニ

ヲ加フ

附則

本令ハ昭和十七年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

(内令提要卷一、二五頁参照)

内令第五百十五號

海軍定員令中左ノ通改正セラル

昭和十七年三月二十七日

海軍大臣 嶋田繁太郎

内令

四八五

0538

海軍聯合航空隊司令部定員表中「第十二」ノ下ニ「第十三」ヲ加ヘ備考ニ左ノ一號ヲ加フ
 三 本表ノ外第十一聯合航空隊司令官ノ幕僚トシテ參謀長少將、大佐一人ヲ置キ同司令部附トシテ
 主計兵曹二人、整備兵三人ヲ置クコトヲ得

附則

本令ハ昭和十七年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

(内令提要卷一、二七三頁參照)

内令第五百十六號

特修兵教員配置規則中左ノ通改正ス

昭和十七年三月二十七日

海軍大臣 嶋田繁太郎

特修兵配置表其ノ三ノ二中「第十二」ノ下ニ「第十三」ヲ加ヘ同表ニ左ノ備考ヲ加フ

備考

本表ノ外第十一聯合航空隊司令部ニハ掌經理兵、高ニヲ増加スルコトヲ得

0539

(内令提要卷一、四三三頁参照)

内令第五百十七號

海軍航空技術廠及同支廠ニ置ク所要ノ部ノ件中左ノ通改正セラル

昭和十七年三月二十七日

海軍大臣 嶋田繁太郎

海軍航空技術廠ニ置ク所要ノ部中「電氣部、」ヲ削ル

海軍航空技術廠支廠ニ置ク所要ノ部中「兵器部、」ノ下ニ「電氣部、火工部、光學部、計器部、」ヲ加フ

附則

本令ハ昭和十七年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

(内令提要卷一、二四ノ二二頁参照)

内令第五百十八號

海軍航空廠ヲ置ク地及同廠ニ置ク各部等ノ件中左ノ通改正セラル

内令

四八七

0540

内令

四八八

昭和十七年三月二十七日

海軍大臣 嶋田繁太郎

第一海軍航空廠ノ項中「工具養成所」ノ上ニ「總務部、器材部、飛行機部、發動機部、兵器部、會計部、醫務部、」ヲ加フ

第二海軍航空廠ノ項中「發動機部、」ノ下ニ「兵器部、」ヲ加フ

第六十一海軍航空廠ノ項ヲ左ノ如ク改ム

舞鶴軍港 第三十一海軍航空廠	
大湊要港 第四十一海軍航空廠	
鎮海要港 第五十一海軍航空廠	
臺灣高雄岡山郡 第六十一海軍航空廠	總務部、器材部、飛行機部、發動機部、兵器部、會計部、醫務部

備考 第一號ヲ左ノ如ク改ム

一 當分ノ間第三十一海軍航空廠、第四十一海軍航空廠及第五十一海軍航空廠ニ部ヲ置カズ
同備考ニ左ノ一號ヲ加フ

0541

三 第十一海軍航空廠及第二十一海軍航空廠ノ會計部ニ計算課、給與課、購買課及材料課ヲ置キ
其ノ他ノ海軍航空廠會計部ニ課ヲ置カズ

附 則

本令ハ昭和十七年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

(昭和十六年内令第千百二十一號參照)

内令第五百十九號

昭和十六年内令第千百二十二號中左ノ通改正ス

昭和十七年三月二十七日

海軍大臣 嶋田繁太郎

大湊要港	第二海軍航空廠大湊支廠
------	-------------

舞鶴軍港	第十一海軍航空廠舞鶴支廠
------	--------------

大分縣大分市	第十一海軍航空廠大分支廠
--------	--------------

ニ改メ

内 令

四八九

0542

内令

四九〇

鎮海要港 第二十一海軍航空廠鎮海支廠
ヲ削ル

附則

本令ハ昭和十七年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

参照 前記内令ハ海軍航空廠ノ支廠ヲ置ク地等ヲ定ムルノ件ナリ

内令第五百二十號

昭和十六年内令第千百二十三號中左ノ通改正ス

昭和十七年三月二十七日

海軍大臣 嶋田繁太郎

「及其ノ支廠」ヲ削ル

「第二海軍航空廠大湊支廠美幌分工場」ヲ「第四十一海軍航空廠美幌分工場」ニ、「第二海軍航空廠大湊支廠千歲分工場」ヲ「第四十一海軍航空廠千歲分工場」ニ、「第二十一海軍航空廠鎮海支廠元山分工場」ヲ「第五十一海軍航空廠元山分工場」ニ、「保管及修理」ヲ「保管、供給及修理」ニ改メ

0543

大分縣大分市

第十一海軍航空廠大分分工場

ヲ削ル

附則

本令ハ昭和十七年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

參照 前記内令ハ海軍航空廠及其ノ支廠ノ分工場ヲ置ク地等ヲ定ムルノ件ナリ

内令第五百二十一號

特設艦船部隊令中左ノ通改正セラル

昭和十七年三月二十七日

海軍大臣 嶋田繁太郎

第二條第二號中「特設根據地隊」ノ次ニ「特設海上護衛隊」ヲ加フ

第十一章ノ四ノ次ニ左ノ一章ヲ加フ

第十一章ノ五 特設海上護衛隊

第四十九條ノ八 特設海上護衛隊ハ之ヲ陸上ニ置キ第一海上護衛隊、第二海上護衛隊等ト呼稱ス

内令

四九一

0544

特設海上護衛隊ニ必要ナル艦船部隊、特設艦船部隊等ヲ附屬ス

第四十條ノ九 特設海上護衛隊ハ船舶ノ海上護衛ニ關スルコトヲ掌ル

第四十九條ノ十 特設海上護衛隊ニ司令官ヲ置ク

司令官ハ所屬長官ニ隸シ艦隊令中戰隊司令官ニ關スル規定ニ準シ服務ス

第四十九條ノ十一 特設海上護衛隊ニ司令官ノ幕僚トシテ左ノ職員ヲ置ク

參謀長

參謀

副官

前項職員ノ職務ニ付テハ艦隊令中當該職員ニ關スル規定ヲ準用ス

第四十九條ノ十二 特設海上護衛隊司令官缺員中又ハ事故アリテ其ノ職務ヲ執ルコト能ハサルトキ

ハ部下ノ將校軍令承行順序ニ從ヒ其ノ職務ヲ代理ス

第四十九條ノ十三 特設海上護衛隊ニハ第四十九條ノ十一ニ掲クル職員ノ外必要ニ應シ司令部附ト

シテ士官、特務士官、准士官、下士官及兵ヲ置キ各上官ノ命ヲ承ケ服務セシム

(内令提要卷一、四七頁參照)

0545

内令第五百二十二號

特設艦船部隊定員令中左ノ通改正セラル

昭和十七年三月二十七日

海軍大臣 嶋田繁太郎

特設海上護衛隊司令部定員表ヲ別表ノ如ク定ム

(別表一葉添)

(内令提要卷一、四九七頁参照)

内令

四九三

0546

考 備		計		附	僚 幕			司 令 官 中 少 將	特設海上護衛隊司令部定員表
		特 務 士 官	士 官		副 官 中 少 佐	參 謀 中 少 佐	參 謀 長 少 將、大 佐		
一 副官ハ參謀ノ兼務トス 二 特修兵ハ適宜トス 三 本表定員ノ外司令部附トシテ大中佐二十人及兵曹、水兵八十人(兼備兵四〇〇)以内ヲ置ク コトヲ得		二人	六人 <small>内兼務一人</small>	一	一	一	二	一	
		兵	下 士 官	主 計 兵	看 護 兵	水 兵	主 計 兵 曹	兵 曹	四
		十人	六人	四	二	四	二	四	

0547

内令第五百二十三號

右本籍ヲ横須賀鎮守府ト定メラル

驅逐艦 風雲

横須賀鎮守府在籍

驅逐艦 風雲

右警備驅逐艦ト定メラル

昭和十七年三月二十八日

海軍大臣 嶋田繁太郎

内令第五百二十四號

驅逐隊編制中左ノ通改定セラル

昭和十七年三月二十八日

海軍大臣 嶋田繁太郎

第十驅逐隊ノ項中「卷雲」ノ下ニ「風雲」ヲ加フ

(内令提要卷一、六八頁参照)

内令

四九五

0548

内令

四九六

内令第五百二十五號

海軍定員令中左ノ通改正セラル

昭和十七年三月二十八日

海軍大臣 嶋田繁太郎

一等驅逐艦定員表其ノ六中「卷雲」ノ下ニ「風雲」ヲ加フ

(内令提要卷一、四一八ノ四八頁參照)

内令第五百二十六號

特修兵教員配置規則中左ノ通改正ス

昭和十七年三月二十八日

海軍大臣 嶋田繁太郎

特修兵配置表其ノ十四中「卷雲」ノ下ニ「風雲」ヲ加フ

(内令提要卷一、四五二頁參照)

0549

内令第五百二十七號

海軍航空技術廠處務規程中左ノ通改正ス

昭和十七年三月三十一日

海軍大臣 嶋田繁太郎

第十三條第一號中「火工兵器、光學兵器及計器」ヲ削ル

第十三條ノ三ヲ第十三條ノ六トス

第十三條ノ三 火工部ハ左ノ事項ヲ掌ル

- 一 航空用火工兵器及其ノ屬具竝ニ之ガ裝備ノ設計、實驗、研究及調査ニ關スルコト
- 二 航空用火工兵器及其ノ屬具ノ造修竝ニ之ガ裝備ニ關スル計畫、製圖、工事方式、入費概算其ノ他關係書類ノ作製ニ關スルコト
- 三 航空用火工兵器及其ノ屬具ノ造修工事竝ニ之ニ必要ナル工用材料物件ノ整備ニ關スルコト
- 四 航空用火工兵器及其ノ屬具ノ授受及整理ニ關スルコト
- 五 航空用火工兵器及其ノ屬具竝ニ其ノ材料ノ試験、検査及審査ニ關スルコト
- 六 火工材料ノ一般分析ニ關スルコト

内令

四九七

0550

七 部外工場ニ委託セル所掌工事ノ監督ニ關スルコト

第十三條ノ四 光學部ハ左ノ事項ヲ掌ル

一 航空用光學兵器、航空用寫眞兵器及其ノ屬具竝ニ之ガ裝備ノ設計、實驗、研究及調査ニ關スルコト

二 航空用光學兵器、航空用寫眞兵器及其ノ屬具ノ造修ニ關スル計畫、製圖、工事方式、入費概算其ノ他關係書類ノ作製ニ關スルコト

三 航空用光學兵器、航空用寫眞兵器及其ノ屬具ノ造修工事竝ニ之ニ必要ナル工用材料物件ノ整備ニ關スルコト

四 航空用光學兵器、航空用寫眞兵器及其ノ屬具ノ授受及整理ニ關スルコト

五 航空用光學兵器、航空用寫眞兵器及其ノ屬具ノ試験、検査及審査ニ關スルコト

六 航空用光學硝子ノ實驗、研究、調査、試験、検査及審査ニ關スルコト

七 部外工場ニ委託セル所掌工場ノ監督ニ關スルコト

第十三條ノ五 計器部ハ左ノ事項ヲ掌ル

一 航空用計器（計器關聯兵器ヲ含ム本條中以下之ニ同シ）及其ノ屬具竝ニ之ガ裝備ノ設計、實

0551

驗、研究及調査ニ關スルコト

二 航空用計器及其ノ屬具ノ造修ニ關スル計畫、製圖、工事方式、入費概算其ノ他關係書類ノ作製ニ關スルコト

三 航空用計器及其ノ屬具ノ造修工事並ニ之ニ必要ナル工用材料物件ノ整備ニ關スルコト

四 航空用計器及其ノ屬具ノ授受及整理ニ關スルコト

五 航空用計器及其ノ屬具並ニ之ガ裝備ノ試験、検査及審査ニ關スルコト

六 部外工場ニ委託セル所掌工事ノ監督ニ關スルコト

第十六條中「電氣部、」ノ下ニ「火工部、光學部、計器部、」ヲ加フ

附則

本令ハ昭和十七年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

(内令提要卷一、二四ノ五頁參照)

内令第五百二十八號

海軍航空廠處務規程中左ノ通改正ス

内令

四九九

0552

内令

五〇〇

昭和十七年三月三十一日

海軍大臣 嶋田繁太郎

第十三條 會計部ハ會計、給與及契約並ニ事業ニ要スル材料物件ノ準備、保管及供給ニ關スルコトヲ掌ル其ノ所掌事項ノ區分及細別左ノ如シ
計算課

- 一 各課事務ノ綜合統一ニ關スルコト
- 二 造兵費及受託事業諸費ノ豫算、決算、整理並ニ收入及支拂ニ關スルコト
- 三 海軍工廠資金ノ豫算、決算、整理、收入及支拂ニ關スルコト
- 四 工事費整理ニ關スルコト
- 五 工事ノ現況調査並ニ事業費及之ニ關聯スル諸調査、報告及統計ニ關スルコト
- 六 會計部所掌事項（出師準備計畫ニ關スルコトヲ除ク）遂行上必要ナル重要書類及規程類ノ保管及整備ニ關スルコト
- 七 會計部所屬ノ雇員、傭人及工具ノ教育、維持及増減給ニ關スルコト
- 八 前各號ノ外他課ノ所掌ニ屬セザルコト

0553

給與課

- 一 諸給與ニ關スルコト
- 二 工員ノ賃錢、出業及増減給ニ關スルコト
- 三 海軍共濟組合ニ關スルコト
- 四 所得稅徵收事務ニ關スルコト

購買課

- 一 物件ノ購買及賣却並ニ工事、運搬等ノ契約ニ關スルコト
- 二 物件ノ價格調査及部外工場事業場ノ經營調査ニ關スルコト
- 三 購買物品納入場ニ關スルコト

材料課

- 一 材料物件ノ準備、保管及供給ニ關スルコト
- 二 工場ニ交付セル材料物件ノ整理及監督ニ關スルコト
- 三 工場備附ノ機械器具其ノ他物件ノ保管及監督ニ關スルコト
- 四 殘材、殘屑其ノ他不用物件ノ整理及處分ニ關スルコト

内令

五〇一

0554

- 五 製材及利材ニ關スルコト
- 六 機械器具類ノ國有財産整理事務ニ關スルコト
- 七 會計部所掌事項ノ出師準備計畫ニ關スルコト
- 八 會計部所屬工作物及其ノ機械器具類ノ整備、入費概算及保存期限ニ關スルコト
- 九 會計部所屬工作物ノ新築及改更ニ伴フ計畫ニ關スルコト
- 十 出師準備計畫上必要ナル重要書類及規程類ノ保管及整備ニ關スルコト

附則

本令ハ昭和十七年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

(昭和十六年内令第千百二十九號參照)

0555